

令和7(2025)年度入学者のための

筑波大学大学院
人文社会ビジネス科学学術院
人文社会科学研究群
外国人留学生特別選抜学生募集要項

〔中国政府が定める「国家建設高水平大学公派研究生項目実施方法」に基づき派遣される大学院学生を募集する外国人留学生特別選抜〕

博士後期課程第1年次(10月)入学
人文学学位プログラム
国際公共政策学位プログラム
国際日本研究学位プログラム

令和7(2025)年11月27日
筑波大学

1. 出願資格

中国政府が定める「国家建設高水平大学公派研究生項目実施方法」に基づき派遣される大学院学生を対象とし、修士の学位を有する者、又は令和7(2025)年9月までに有する見込みの者とします。

(出願にあたっての留意事項)

- (1) 本特別選抜に合格しても、「国家建設高水平大学公派研究生」(中国政府派遣の類型は、学位取得博士研究生)に採択されなかった場合は、入学が許可されません。
- (2) 本特別選抜に合格した場合の入学の時期は、令和7(2025)年10月1日となります。
- (3) 本特別選抜により受け入れる場合の検定料、入学料及び授業料は徴収しません。
ただし、入学後3年間経過した後も在学する場合、4年目以降は授業料を徴収することになります。

2. 募集する学位プログラム・募集人員等

学位プログラム	区分	募集人員	入学時期	備考
人文学	博士後期課程第1年次入学	若干名	令和7(2025)年10月1日	※1、※2注意
国際公共政策	博士後期課程第1年次入学	若干名	令和7(2025)年10月1日	※1、※2注意
国際日本研究	博士後期課程第1年次入学	若干名	令和7(2025)年10月1日	※2注意

※1. 人文学学位プログラム及び国際公共政策学位プログラムに出願できる者は、筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群と国際交流協定を締結している以下の大学の在籍者及び出身者となりますので、注意してください。

華東師範大学
吉林大学
香港科技大学
香港中文大学
西安外国語大学 日本文化経済学院
上海外国語大学 日本文化経済学院
大連民族大学
中央美術学院
中国科学技術大学
中国人民大学 外国語学院
東北師範大学
福建師範大学 外国語学院
北京師範大学
北京大学
浙江大学

※2. 出願する学位プログラム決定にあつては、本募集要項で研究分野等を確認してください。また、以下に注意してください。

・人文学学位プログラム志願者：人文学学位プログラムの教育・研究に関する質問は、以下のメールアドレスに問い合わせてください。また、出願前に必ず学位プログラム宛、連絡してください。

jjubungaku-dp@ml.cc.tsukuba.ac.jp

・国際公共政策学位プログラム志願者：出願にあたって、「入学願書」に希望する指導教員1名を明記する必要がありますので、出願前に、希望する指導教員と必ず連絡をとってください。

連絡方法：<https://www.ipp.tsukuba.ac.jp/>（国際公共政策学位プログラムウェブサイト）

ipp-office@dpipe.tsukuba.ac.jp（国際公共政策学位プログラムメールアドレス）

・国際日本研究学位プログラム志願者：出願にあたって、「入学願書」に希望する指導教員1名を明記する必要がありますので、出願前に、希望する指導教員と必ず連絡をとってください。

連絡方法：<http://japan.tsukuba.ac.jp>（国際日本研究学位プログラムウェブサイト）

info@japan.tsukuba.ac.jp（国際日本研究学位プログラムメールアドレス）

3. 出願書類等

下記摘要欄及び願書等記入例を参照し記入のうえ、提出してください。（なお、当該大学等以外の機関が発行した証明書は受理できません。）

	書類等	提出該当者	摘要
1	入学願書	全員	所要事項を記入し、提出してください。必ずEメールアドレスを記入してください。
2	外国人出願者 用履歴書	全員	所要事項を記入し、提出してください。
3	受験票・写真票 机上受験票	全員	所要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に撮影した無帽上半身正面のもので、大きさは縦4cm×横3cm、同一の写真を使用）を貼って提出してください。
4	修了（見込） 証明書	全員	本学大学院博士後期課程への出願資格を満たす大学等の修了（見込）証明書を提出してください（通常は修士の学位を取得した大学院（大学））。また、外国の大学院を修了した者は修士相当の学位を取得したことを証明する書類（学位取得証明書等）を併せて提出してください。
5	成績証明書	全員	本学大学院博士後期課程への出願資格を満たす大学等の成績証明書を提出してください。（通常は修士の学位を取得した大学院（大学）） なお、編入学等により認定されている科目がある場合には、編入学等前の成績証明書も併せて提出してください。
6	研究計画書	全員	【人文学学位プログラム】（所定様式） 本学所定の用紙に入学後の研究計画を記入し、提出してください。 【国際公共政策学位プログラム】（所定様式） 本学所定の用紙に入学後に研究しようとしている内容及びその計画について、氏名、研究題目及び希望指導教員名を明記して提出してください。 様式任意。英語でも可。 【国際日本研究学位プログラム】（様式任意） 入学後に研究しようとしている内容及びその計画について、氏名、研究題目及び希望指導教員名を明記して提出してください。 様式任意、A4判、縦置き、横書き、4,000字以内。 英語でも可（A4判2枚以内）。
7-1	論文等	全員	各自用意する封筒に「7-4 論文等用シート」を貼り付けて、この封筒に「7-2 論文等題目票」を添付した、次①～③のいずれか（論文等）を入れた後、出願書類提出用の封筒に他の出願書類と同封して提出してください。 ① 修士論文（写し可） 修士論文が出願時に提出不可能な場合は、それに準ずる論文（提出時までの研究成果に、結論に関する予測を加えた論文） ② 昨年度以前の修了者は、新しい論文（写し可）をもって①に代えることができます。 ③ 修士論文を課せられていない者は、それに準ずる論文
7-2	論文題目票	全員	所要事項を記入し、提出する論文等すべての表紙に添付してください。（複写可）
7-3	論文等要旨 （様式任意）	該当者	日本語又は英語以外の言語で書かれた論文を提出する場合は、日本語（4,000字程度）又は英語（1,500語程度）の要旨を、論文等を入れる封筒に同封し提出してください。

	書類等	提出該当者	摘要
7-4	論文等用シート	全員	所要事項を記入し、論文等を入れる封筒に貼付してください。
8	中国政府「国家建設高水平大学公派研究生」申請者証明書(所定様式)	全員	所属大学(出身大学)において、「国家建設高水平大学公派研究生」(中国政府派遣の類型は、学位取得博士研究生)に申請する者であることの証明を受けて提出してください。
9	推薦書(様式任意)	全員	所属大学(出身大学)の指導教員による推薦書(英文または和文)を提出してください。
10	国費留学生証明書(様式任意)	外国人出願者の該当者	他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。
11	宛名シート①	全員	所要事項を記入し、提出してください。 合格者に合格通知書等を送付する際に使用します。
12	宛名シート②	全員	所要事項を記入の上、出願書類を全て入れた封筒(各自用意)に貼って、郵送(書留速達)してください。

(注) 証明書が英語以外の外国語文である場合には、当該大学で日本語または英語記載の証明書を発行してもらうこと。

大学から発行されない場合には、公の機関が証明した翻訳文を併せて提出してください。

婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本(写し可)または、該当の戸籍個人事項証明書を添付してください。

※出願書類により取得した個人情報及び試験成績等については、入学者選抜に関する業務、入学手続き業務(学内行事案内等を含む。)及び入学者選抜方法等に関する調査・研究を行うために利用します。

なお、入学者にあつては、入学後の教務関係(修学指導等)、学生支援関係(授業料免除、奨学金申請及び健康管理等)及びこれらに付随する業務を行う場合にも利用します

4. 出願方法

(1) 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、以下の出願先に、出願期限までに送付してください。

あわせて、Eメールでも出願書類を送信してください。その際、ファイル名は「高水平(志望学位プログラム名)(出願者氏名)」としてください。

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学 人文社会エリア支援室 大学院教務
E-mail: hass_admission@un.tsukuba.ac.jp

(2) 出願期限: **令和6(2024)年12月13日(金)まで必着**とします。

(3) 出願書類を受理したときは、Eメールで試験等の詳細を通知します。

5. 選抜方法

出願書類及び学力検査の結果を総合的に判定し、入学候補者を決定します。

6. 学力検査日程・試験科目等

次のとおり実施します。試験科目は、[出願時選択]に注意してください。

(1) 人文学学位プログラム(博士後期課程)

月日	令和7(2025)年1月29日(水)	令和7(2025)年1月30日(木)
科目	専門科目(150点)	口述試験(150点)
学位プログラム	時間 10:00~12:00	10:00~15:00
人文学	外国語(1カ国語)で書かれた専門文献による出題を含む、専門分野に関する問題	志望する専門分野に関して試問する。試験は個別面接形式で実施する。
選択方式	【出願時選択】	

(注)

- ・外国語は、以下の各サブプログラムの指定する言語の中から選択してください。辞書の持ち込みは不可。
- ・哲学・思想サブプログラム: 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、漢文、日本語。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は、日本語。
- ・歴史・人類学サブプログラム: 英語、ドイツ語、フランス語、中国語。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は日本語もしくは上記の言語のうち、母語以外の言語。
- ・文学サブプログラム: 英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、イタリア語、中国語、古典語(古典語は、ギリシア語、ラテン語、中国古典語のうちから選択)。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は、日本語。
- ・言語学サブプログラム: 英語、ドイツ語、ロシア語、中国語、韓国語。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は、日本語。
- ・現代文化学サブプログラム: 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は、日本語。
- ・英語教育学サブプログラム: 英語。ただし、日本語を母語(第1言語)としない者は、日本語。
- ・なお、第1言語とは、その者にとって、読む・書く・聞く・話すの4つの技能について総合的に最も熟達し、最もうまく使いこなせる言語。あるいはその者が受けた学校教育の中で使われた教授言語であり、自分の意見や思想・感情などを表現するのに最も表現しやすい言語のことである。

○ 学力検査等の試験場

筑波大学(茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1)

詳細については、出願書類等を受理後、Eメールで通知します。

(2) 国際公共政策学位プログラム(博士後期課程)

学位プログラム	月日	令和7(2025)年1月30日(木)
	科目	口述試験(200点)
	時間	13:00~18:00
国際公共政策	研究内容及び研究計画に関して個別に面接を実施する。(注)	

(注) 出願時には、希望する指導教員に必ず事前の連絡を行うこと。

○ 学力検査等の試験場

オンラインにて実施します。

詳細については、出願書類等を受理後、Eメールで通知します。

(3) 国際日本研究学位プログラム(博士後期課程)

学位 プログラム	月日	令和7(2025)年1月30日(木)
	科目	口述試験(200点)
	時間	13:00~18:00
国際日本研究	研究内容及び研究計画に関して個別に面接を実施する。(注)	

(注)

出願時に、本学位プログラムにおける「社会科学」、「人文科学」、「日本語教育学」から希望する研究領域を選択し、同時に、希望する指導教員の選択と事前連絡も必ず行うこと。

○ 学力検査等の試験場

筑波大学(茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1)

詳細については、出願書類等を受領後、Eメールで通知します。

7. 合格者の発表

令和7(2025)年2月14日(金)。合格者には、合格通知書(授業料等免除の取扱いを含む)を送付します。

8. 入学手続

合格者は、「国家建設高レベル大学公派研究生」に採用が決定した場合、中国国家留学基金管理委員会で発行する証書(原本)を10. 募集要項に関する問い合わせ先に送付してください。

あわせて、Eメールでも送信してください。その際、ファイル名は「高レベル(志望学位プログラム名)(出願者氏名)」としてください。

後日、入学手続案内(入学に際して必要な提出書類)を発送します。中国国家留学基金管理委員会で発行する証書(原本)は、確認後合格者に返却いたします。

入学手続き時まで「出入国管理及び難民認定法」(昭和26年政令第319号)に基づき、大学院入学に支障のない在留資格を得てください。なお、本学に外国人留学生として入学を希望する者は必ず「留学」の在留資格を得てください。

9. 受験についての注意事項等

- 1) 提出書類の不足、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受領しないことがありますので、提出前によく確認してください
- 2) 出願後の志望研究群又は学位プログラム・サブプログラムの変更は認めません。
- 3) 出願書類は、返却しません。

10. 募集要項に関する問い合わせ先

学生募集に関し、不明な点等がある場合には、下記に照会してください。

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学 人文社会エリア支援室 大学院教務
E-mail: hass_admission@un.tsukuba.ac.jp
取扱日及び時間: 月~金曜日の9時~17時
[ただし、休日(国民の祝日、振替休日)を除く。]

11. 安全保障輸出管理について

筑波大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人筑波大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規則事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

人文社会科学研究群の概要

1. 人文社会科学研究群

「人文社会科学研究群」は、人や社会の営み、人と社会の関係の考察・分析に係わる人文社会科学の基礎研究において優れた能力を有し、学問の進展や社会的要請の変化に応じて人類の知の継承に貢献し得る人材、またグローバル化の進展に伴う地球規模の課題や社会的課題に果敢に挑戦し、人間の存在や人と社会との関係の望ましいあり方を構想しうる独創性と柔軟性をあわせもつ研究者・教育者、および高い専門性と実務能力を有する職業人を養成することを目的としています。本研究群には、次の3つの学位プログラムがあります。

(1) 人文学学位プログラム(区分制博士課程)

「人文学学位プログラム」は、人文学を取り巻く環境の変化やグローバル化に伴う社会の変化に対応するため、哲学、倫理学、宗教学、歴史学、人類学、文学、言語学、文化学、英語教育学などの人文学諸分野における優れた専門的知識を身につけるとともに、地球規模の新たな問題の発見と解決をめざし、専門の異なる人々と共同して問題解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。

人文学学位プログラムは、従来の一貫制博士課程の哲学・思想専攻、歴史・人類学専攻、文芸・言語専攻、および区分制博士課程の現代語・現代文化専攻を統合し、哲学・思想、歴史・人類学、文学、言語学、現代文化学、英語教育学の6つのサブプログラムが存在していますが、それらを横断的・融合的に人文学として構築しようとするものです。

授与される学位は、修士(文学)・博士(文学)です。

(2) 国際公共政策学位プログラム(区分制博士課程)

「国際公共政策学位プログラム」は、国際関係論や地域研究、社会学、政治学、経済学、人類学、公共政策学など国際公共政策に関わる各分野の高度の専門性と、それらを横断する学際性とを備えた教育と研究指導を通じて、専門知識を基盤とし、グローバル化、複雑化する現代の国際問題や個別地域の諸問題、また社会・文化問題へと柔軟に適用できる研究能力と、それらを公共政策へと導く実践的問題解決能力を身につけた人材を育成することを目的としています。

国際公共政策学位プログラムは、従来区分制博士課程の国際公共政策専攻、および修士課程の国際地域研究専攻を統合し、各研究分野の専門性を結集し、学際的融合に基づく公共政策志向の教育を行おうとするものです。

授与される学位は、修士(国際公共政策)・博士(国際公共政策)です。

(3) 国際日本研究学位プログラム(区分制博士課程)

「国際日本研究学位プログラム」は、人文科学、社会科学、日本語教育学の専門的かつ国際的な学識を身につけつつ、グローバル化する現代社会の中で、専門領域にとどまらない国際的・学際的・比較的な視座に裏打ちされた日本および日本と関連する文化や社会について幅広く研究する能力を養い、海外にも発信することのできる人材を育成することを目的としています。

国際日本研究学位プログラムは、人文科学と社会科学の分野融合型・領域横断型の体系的な日本研究を行う区分制博士課程の国際日本研究専攻を母体としています。

授与される学位は、修士(国際日本研究)・博士(国際日本研究)です。

2. 人文社会科学研究群の教育課程

本研究群は、「研究群共通科目」を置くとともに、各学位プログラムの博士前期課程において、授業科目を、基礎科目、専門基礎科目、専門科目に区分し、基礎的なものから専門的なものへと系統的に配置して、学生の履修に資するように編成しています。

基礎科目は、学問領域を超えて幅広い分野に共通する基礎的な知識・能力、人間性を涵養する科目であり、大学院共通科目、大学院専門基盤科目、研究群共通科目などから構成されています。専門基礎科目は、学位プログラムで対象とする専門分野および関連分野の基礎的な知識・能力を涵養する科目です。専門科目は、学位プログラムで養成する人材が持つべき能力を涵養する科目です。

「研究群共通科目」は、幅広い知識・教養・行動力を身につけさせるため、博士前期課程の学生を対象に開設しています。「修士論文合同演習」(1単位)は、学生が自らの研究を人文社会科学分野の中で位置づけるとともに学際的な研究を促すための必修科目です。この科目では、本研究群の博士前期課程1年次生を対象に、各学位プログラムから推薦された、優れた修士論文を提出した2年次生が研究発表を行い、質疑、意見交換を行い、実施後、課題を提出させます。同じ分野のみならず、他分野の研究発表を聞き、議論を行うことによって、専門知識を深めるとともに、他分野における研究課題設定、解決方法を学ぶことによって、修士論文執筆に向けて研究力を高めるのみならず、自らの研究を人文社会科学分野において位置づけ、さらには学際的な研究への発展を企図しています。「研究法入門」(1単位)は、人文社会科学に共通する研究倫理や情報倫理について修得するとともに、研究者に求められる基本的態度や情報リテラシー、論文作成法、研究者・高度専門職業人としてのキャリアについて考えるための科目です。日本語を理解しない留学生に対しては、英語で Academic Writing and Research Ethics(1単位)を開講します。本研究群の博士前期課程の学生

は、いずれかの科目を選択して必ず履修しなければなりません。このほかに研究群共通科目として、「人文社会科学のためのグラントライティング入門」「人文社会科学のためのインターンシップ(1)、(2)」を選択科目として開講します。

博士後期課程は、博士論文完成のための研究指導を行います。最先端の知識と思考力を修得させるために必要な専門科目を配置しています。また大学院共通科目なども履修できるようにしています。

3. 海外との交流・留学生の受け入れ

筑波研究学園都市には、海外からの多くの研究者が滞在し、活発な交流を行いながら研究活動を進めています。また国際会議の開催も多く、最先端の研究動向を把握するための環境が大変よく整っています。

本学では、多くの国から留学生(国費、私費)を広く受け入れ、学群生(学士課程)を含めて約 2,300 名(全学生に占める留学生比率は約 14%)が学んでいます。学位を取得する留学生の数も増加してきています。なお、留学生のための語学研修や、個人チューターの制度も充実しています。

4. 日本語教師養成プログラム

国内外において日本語を必要とする人が増えています。本プログラムでは日本語の教育方法のみならず、教育実習、教材開発、評価などの実践的知識を提供し、コース運営能力の育成、教育能力を養成するものです。人文社会科学研究群の所属学位プログラムの修了要件を満たし、かつ所属の学位プログラムおよび指導教員の承諾を得たうえで、当プログラムの要件を満たした場合、人文社会ビジネス科学学術院において「日本語教師養成プログラム修了証明書」が交付されます。国際日本研究学位プログラム(博士前期課程)が運用しています。詳細は国際日本研究学位プログラムのウェブサイト(<https://japan.tsukuba.ac.jp/aboutus/>)を参照してください。

5. 公共経営履修モデル(国際公共政策学位プログラム・博士前期課程)

国際公共政策学位プログラムでは、人文・社会系学部出身の社会人で、企業人として現場に活かせる知識を学びながら、学部で積み上げた専門知識をさらに深めて修士論文にまとめ、修士の学位を取得することを目指す人を受け入れます。

具体的には、人文・社会系学部を卒業して社会に出て職を有した人が、在職したまま大学院に入学し、ビジネス科学研究群の科目(夜間・土曜開講)を 10 単位以内、学術院共通専門基盤科目を 1 単位以上履修し、筑波キャンパスで休業期間などを生かして論文指導科目等を中心に学修し、「修士(国際公共政策)」の学位取得を目指す履修モデルです。東京を勤務地とする者を主たる対象として、企業人として現場に活かせる知識、たとえば経営や法律を学びながら、学部で積み上げた政治学・国際関係分野の専門知識をさらに深めて修士論文にまとめ、修士(国際公共政策)の学位を取得することを目指します。

図書館・情報処理などの施設は、東京キャンパス文京校舎に置かれる大学附属の大塚図書館(文京校舎 B1F)や東京サテライト(文京校舎 4F454)などを利用することができます。また論文指導は、日常的には電子メールや Skype を利用するなどして、学生の負担をできるだけ少なくします。

入学願書等記入上の注意

1. 入学願書に記入した氏名、生年月日、性別は、基本データになりますので正確に記入してください。
2. 入学願書は、複数の学位プログラムで共通に使用できるように作成されています。
したがって、学位プログラムによっては該当しない受験科目欄が設けられている場合がありますので、各学位プログラムの指示に従い該当する欄のみ記入してください。
3. ※欄は記入しないでください。
4. 研究群・学位プログラムコードは、次の該当するコードを記入してください。

研究群名	コード	学位プログラム名	コード
人文社会科学	47	人文学	11
		国際公共政策	12
		国際日本研究	13

5. 改姓年月及び旧姓欄は、婚姻等により出願書類(成績証明書など)と氏名が異なる場合に記入してください。
6. 本人以外の連絡先欄は、本人と連絡のとれる者を記入してください。
7. 志望研究群・学位プログラム名は、募集要項(2頁)で明記している研究群・学位プログラム名を記入してください。
8. 志望研究分野は、「教員研究分野一覧」に記載されている「研究分野又は研究領域」名を明記してください。
9. 受験措置欄は、障がいのある者で、受験の際に配慮を許可された者は「要」に○を付してください。
それ以外の者は「不要」に○を付してください。
10. 出願資格審査欄は、募集要項に明記している出願資格認定審査に提出する者は「要」に○を付してください。
それ以外の者は「不要」に○を付してください。
11. 出願資格欄は、該当する出願資格に応じて修了した(修了見込みの)学校名等を記入してください。
12. 入学願書提出後、連絡先が変更になった場合には、直ちに申し出てください。

<各学位プログラム別記入例>

<人文学学位プログラム>

「志望研究分野」欄に志望研究分野を記入してください。

志望研究群名・研究群コード		志望学位プログラム名・学位プログラムコード		志望サブプログラム／志望研究分野・領域
人文社会科学研究群	4 ア	人文学 学位プログラム	11	言語学／言語学
受 験 科 目	外国語		専門科目	口述試験
	/		フランス語	面接

<国際公共政策学位プログラム>

「志望指導教員名」欄に志望指導教員名を記入してください。

志望研究群名・研究群コード		志望学位プログラム名・学位プログラムコード		志望指導教員名
人文社会科学研究群	4 ア	国際公共政策 学位プログラム	12	志望指導教員名
受 験 科 目	外国語		専門科目	口述試験
	/			面接

<国際日本研究学位プログラム>

「志望研究分野(研究領域)又は志望指導教員名」欄に志望研究分野名および()書きで志望指導教員名を記入してください。

志望研究群名・研究群コード		志望学位プログラム名・学位プログラムコード		志望研究分野(研究領域) および志望指導教員名
人文社会科学研究群	4 ア	国際日本研究 学位プログラム	13	社会科学(志望指導教員名)
受 験 科 目	外国語		専門科目	口述試験
	/			面接

*国際日本研究学位プログラムの研究領域について(参考)

社会科学研究領域

政治、国際政治、経済、法律、教育、国際関係学の社会科学の視点から、現代日本の実像と特質を解明する能力を養う。社会科学の学際的な視点から、現代日本研究に関する新分野の開拓に貢献できる能力を養う。

人文科学研究領域

思想、文化、文学、社会学、メディア、情報等の人文科学の視点から、日本文化・社会、歴史の特質とその背景を解明する能力を養う。人文科学の学際的な視点から、日本の思想、文化、文学、メディア情報など新分野の開拓に貢献できる能力を養う。

日本語教育学研究領域

言語習得、教材開発、評価、会話分析など日本語教育の視点から、日本文化・社会など諸分野において、その実像と特質を解明する能力を養う。学際的な視点から日本語教育研究に関する新分野の開拓に貢献できる能力を養う。